

## 昭和 62 年春期シンポジウム (第 29 回) 報告

梅 村 武 夫

昭和 62 年 4 月 4 日 (土) 九州大学農学部で総会とシンポジウムが開かれた。

また恒例の懇親会は、故西沢正久氏を中心に自己紹介から談論、カラオケとなったが、氏の樹木に対する愛情あふれる測樹論には出席者一同感激ひとしおであった。

あらためて氏のご冥福を祈る次第である。

## I. 総 会

下記の事項が審議され決定された。

## 1. 昭和 61 年度会計報告 (昭和 62 年 3 月 18 日 現在)

収入の部			
項	目	金 額 (円)	摘 要
前年度繰越	銀 行 預 金	183,196	
	小 計	183,196	
会 費	一 般 会 員	345,000	*
	学 生 会 員	16,500	**
	機 関 会 員		
	61 年 度 分	65,000	13 口 ***
	小 計	426,500	
雑 収 入	預 金 利 息	1,733	
	そ の 他	3,500	懇親会残金
	小 計	5,233	
合 計		614,929	

支出の部			
項	目	金 額 (円)	摘 要
会誌 12 号 発 刊 費	印 刷 費	364,800	
	郵 送 料	17,850	

	小	計	382,650	
シンポジウム報告別刷			27,200	日林誌 68(4),69(1)
郵送料		8,950		
事務費	アルバイト料		11,640	
	雑費		760	
	小計		12,400	
振替手数料			3,800	
合計			435,000	
差引合計			179,929	次年度繰越
資産現況	銀行預金		158,569	
	振替口座		0	
	現金		21,360	
	合計		179,929	

\* 57年度分1口, 58年度分1口, 59年度分1口, 60年度分1口,  
61年度分99口, 62年度分5口, 63年度分1口, 64年度分1口,  
\*\* 61年度分11口,  
\*\*\* 日林協, 新潟大, 広島県林試, 大分県林試, 東大, 宇都宮大,  
国立林試, 島根大, 筑波大,

## 2. 昭和61年度活動報告

### 1) 春期シンポジウム

4月6日 宇都宮大学農学部において開催。

### 2) 夏期シンポジウム

7月21日～23日 東京大学千葉演習林にて開催。

### 3) 研究会誌12号発行。

### 4) 学術協力団体に認定された。

## 3. 昭和62年度活動計画

### 1) 春期シンポジウム(II項)

### 2) 夏期シンポジウム(担当:山形大学農学部)

期 間: 8月5日～7日

場 所: 羽黒国民休暇村

テーマ: リモートセンシングと森林施業

### 3) 会誌13号の発行

#### 4. 事務局の変更

事務局を国立林業試験場から下記へ変更する。

記

〒464 名古屋市千種区不老町

名古屋大学農学部森林経理学研究室内

林業統計研究会事務局

電話番号 052-781-5111 (内線 6303)

取引銀行 三井銀行 本山支店 (店番号) 304

口座番号(普通) 5288572

林業統計研究会 会長 高田和彦

郵便振替 名古屋大学構内

口座番号 名古屋 4-083918

林業統計研究会

#### 5. 事務局長，会誌編集委員長の交替

事務局長，編集委員長は西川匡英，大貫仁人(国立林試)両氏からそれぞれ下記に交替する。

記

事務局長 梅村武夫(名大農)

編集委員長 末田達彦(名大農)

## II. 春期シンポジウム

「九州，沖縄における広葉樹林の諸問題」をテーマとし，下記の話題を中心に九州・沖縄地方の林業に対する理解を深めた。

記

(1) 沖縄の天然林の現状と問題点(本号掲載)

話題提供者：平田永二氏(琉球大・農)

(2) 南九州における広葉樹林の特性(本号掲載)

話題提供者：甲斐重貴氏(宮崎大・農)

(3) 広葉樹資源調査における空中写真の意義(12号掲載)

話題提供者：七里成徳氏(長崎県総合農林試)

座長：今田盛生氏(九大・農)